

田島地区老人クラブ連合会

○ 地域紹介

田島地区は川崎区の東南地帯に位置し、海側の地域の2/3は工業地帯の扇町、白石町、大川町、池上町とJFE（旧日本鋼管）、富士電機、石油コンビナートが林立しています。

川崎駅から海に向いて右側は横浜市鶴見区に隣接し、産業道路、首都高の浜川崎、浅田の出入口です。

交通の便は川崎駅東口より市バス、臨港バスが中心ですが、南武線の支線、浜川崎駅～昭和～扇町と働く方々の利便となっています。

田島地区の由来は、明治22年6ヶ村から田の字と島の字を連記して田島村とし、昭和初期にこの方面を田島地区と田島支所が設置され今日に至っております。

戦後の重厚産業でありました旧日本鋼管、富士電機、日本冶金、東芝、昭和電線等の撤退によりイトーヨーカ堂、大型マンション等が、小田栄、小田、浅田地域に建設されました。戦後の公害の街から、長寿の田島地区です。

田島地区には、小学校6校、中学校4校、唯一ありました県立南高等学校が閉校され、コーナンの大型店舗になります。

川崎南部防災センター、小田多目的広場は桜が100本以上あり、お花見の名所であり、田島地区のグラウンド・ゴルフ、ゲートボール大会の会場、スポーツ大会の会場です。桜川公園は桜の名称と健康ウォーキング名所です。小田公園は整備中です。

○ 設立経過

田島地区は労働者の街、旧日本鋼管、日本鋳造、富士電機、昭和電線、昭和電工等々に働く方は、当時55歳が定年、特に地区内在住の多い日本鋼管出身の有志が声を掛け合い、臨港地区、小田地区で町内会別に老人クラブが結成されて、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、趣味、囲碁、将棋等を中心に活動が展開されてまいりました。

昭和47年4月1日、区制が設立され、合わせて田島地区老人クラブ連合会として、浜町の愛泉ホームに於いて臨港地区13老人クラブ、小田地区6老人クラブの合計19老人クラブをもって田島地区発会式を行い、初代老連会長に桜本1丁目の和田半吉会長が就任しました。

各区老連も現在の体制になるまでには、諸先輩方の苦勞とたゆまぬ努力、更なる諸活動と又は関係諸機関、諸団体の御支援、暖かい励ましがあつたればこそ到達出来たものと思っています。

今後も全老連、市老連傘下の区老連としては、“21世紀プラン”の三つの柱「健康・奉仕・友愛」の諸活動に標準を合わせて、元気で明るく、楽しい老人クラブを築いてまいります。

○ 設立年月日

昭和47年4月1日

川崎市が政令指定都市となり、川崎区が誕生。それに合わせて、田島地区老人クラブ連合会が設立されました。

○ 活動目的

- 1 老人クラブ会員の健康長寿を目指して。
 - イ ラジオ体操、生き生き体操の日々の実践
 - ロ 健康ウォーキング「よく歩くこと」
 - ハ グラウンド・ゴルフ、ゲートボールに参加しよう
 - ニ 女性部中心のフォークダンスにも男性も参加しよう
 - ホ スポーツ大会（区老連大運動会）に参加しよう
 - ヘ 演芸大会を通し、練習、カラオケは特に健康づくりの源です
- 2 友愛活動で、支え合い、会員同志の絆を深めよう。
 - イ 明るい笑顔、真心の励まし声で、皆さんに接していきましょう
 - ロ 何か手伝うことがあるか、声をかけ運動で、皆さんの期待に応えよう
- 3 奉仕活動を更に進めよう。
 - イ 地域の公園、道路を清くしていきましょう
 - ロ 町会と仲良く連携をとり、協力していきましょう
 - ハ 小学校と良く連携をとり、見守り活動を広げよう
- 4 会員増強を進めよう。
 - イ 友人、知人に老人クラブの楽しさを、話していこう！！
 - ロ 気軽に諸行事に参加してもらいましょう。

○ 区・地区老連の組織

連合会長

- 副会長・・・・・・・・・・連合会長の補佐
- 会計
- 会計監査
- 総務部長・・・・・・・・・・会議資料作成・総合司会
- 女性部長・・・・・・・・・・女性部大会。市民祭参加会・多行事協力
- 社会活動部長・・・・・・・・田島地区歩け運動・社会奉仕（多摩川清掃）
毎月臨港・小田地区歩け歩け運動
- 文化部長・・・・・・・・・・田島地区演芸大会・小田・臨港地区演芸大会
趣味の作品展
- スポーツ部長・・・・・・・・スポーツ大会委員長・会員増強委員兼任
- 広報部長・・・・・・・・・・正月号・夏号田島たよりの発行
- 友愛部長・・・・・・・・・・地域福祉・友愛活動
- グラウンド・ゴルフ部長・・・・地区グラウンド・ゴルフ・JAグラウンド・ゴルフ
ねんりんピック大会審判員
- ゲートボール部長・・・・地区ゲートボール・ねんりんピック大会委員
- 旅行部長・・・・・・・・・・市老連・田島旅行委員長
- 地域情報委員長・・・・・・・・ホームページ記載

○ 主な区老連の年間行事

	健康ウォーキング 各地区会長会議日に実施（1月・8月休み） 小田地区 小田公園集合 京町緑地公園方面 臨港地区 桜川公園 周回 毎月フォークダンス実施 大島小学校体育館にて
4月	田島老連総会 春のグラウンド・ゴルフ大会 春のゲートボール大会 田島老連花見旅行（日帰り）
6月	田島老連演芸大会
7月	市老連盆踊旅行への参加
8月	中央・大師・田島三地区合同健康づくり講演会
9月	市老連グラウンド・ゴルフとふれあいの旅への参加
10月	スポーツ大会 秋季グラウンド・ゴルフ大会 秋季ゲートボール大会 趣味の作品展 小田地区演芸大会 田島地区演芸大会 田島地区歩け歩け運動
11月	小田社協グラウンド・ゴルフ大会 臨港社協グラウンド・ゴルフ大会
12月	臨港・小田地区忘年旅行
1月	賀詞交歓 中央・大師・田島三地区合同友愛チーム研修会
2月	会長研修旅行

○ 友愛チーム活動紹介

令和3年4月1日現在、田島地区友愛チーム数は56チーム、活動員数300名、対象者数246名で訪問活動を行っている。

一例として、Aさんは始め心を開いてくれなかったが、訪問し世間話をしているうち心も解け合い話も聞いてもらえるようになり、新聞等を見て健康の話、元気になる話等繰り返しているうちに、心を開いて数ヶ月後は素直になりやがて感謝に変わりました。

また、ある男性は数年前脳梗塞で入院され療養やリハビリでだいぶ回復しましたので退院、自分自身の戦いが始まり、毎日の散歩を欠かさず大変な努力だと思います。外で出会った時、声を掛け励ましその事が本人は元気づけられたとのことでした。

毎日訪問することで分かった事は、まず相手の話に耳をかたむける事から始まり相談相手になること、病にかかっている場合、同病相哀れみではないが、精神で病に負けないよう励まし勇気づけ近況報告し、一日も早く例会に出席し雑談する事を勧めると笑顔になる。

対象者は毎月訪問してくれる事を待ち望んでいます。